

第2回

「地域共生ホーム全国セミナー」 in とやま

～富山からのメッセージ 地域共生ホームを全国へ～

だれもが支えられたり、
支えたり

「共生」とは
どんな人でも排除しないで包み込むこと
赤ちゃんからお年寄りまで
一つ屋根の下で過ごしている
その人なりの居場所があって、
ひとりひとりが輝いている

いつでも、
いつまでも
利用できる家
そんな居場所を
考えてみませんか

会場 富山国際会議場

主催 第2回「地域共生ホーム全国セミナー」 inとやま 実行委員会

2005年10月15日(土)～16日(日)

【趣 旨】

私たちの『思い』を『活動』にして、富山型デイサービスが生まれて12年がたちました。10年を記念して2003年9月に開催された、第1回「地域共生ホーム全国セミナー」inとやまでは「お年よりも障がい者も子どもも一つ屋根の下で、通って、泊まって、住むことが出来る制度を」と提案がなされ、それらが『特区や制度』へとつながりました。

今回は、地域共生ホームの意義とこれからの課題についてみんなで考えあうことを目的に開催します。

【共 催】 富山ケアネットワーク
宅老所・グループホーム全国ネットワーク
全国コミュニティライフサポートセンター

【内 容】〔1日目/10月15日(土)〕

時 間	内 容
11:30～12:40	受 付
12:40～13:00	開 会 第2回「地域共生ホーム全国セミナー」in とやま実行委員会 実行委員長 惣 万 佳代子 来賓祝辞 富山県 知 事 石 井 隆 一
13:00～14:00	当事者発／「富山型デイサービス」の本音を語る!!! - 言わしてもらいます！私のこと、富山型デイサービスのこと 当事者・家族3組が富山型デイサービスに通り続ける理由や 良いところ、悪いところ、これからのことを語ります。
14:00～15:00	記念講演「子どもからお年寄りまで、世代間で支えあう地域づくり」 - 「ケータイを持ったサル」の著者が語る、家族論・コミュニケーション論 - 京都大学霊長類研究所 教 授 正 高 信 男
15:00～15:20	休 憩
15:20～16:30	実践報告「お年寄りと障害者が通って・泊まって・住み込んで」 報告者 知的障害者更生施設白石寿光園（宮城県） 施設長 佐久川 進 フリーハウスしおんの家・信（富山県） 代 表 山 田 和 子 小規模共生型デイサービス「りびんぐ」（岐阜県）代表 山 下 ちはる
16:30～18:00	鼎 談「今、なぜ地域共生ホームなのか 今求められる共生ホームとは」 福祉ジャーナリスト（元・NHK解説委員） 村 田 幸 子 全国コミュニティライフサポートセンター 事務局長 池 田 昌 弘 ルーテル学院大学総合人間学部（前・全国社会福祉協議会事務局長） 教 授 和 田 敏 明

〔 2 日 目 / 10 月 16 日 (日) 〕

時 間	内 容
9:30 ~ 10:00	基調講演 「地域共生ケアの運営と普及」 - 地域共生ケア調査研究報告 - 日本福祉大学社会福祉学部 教 授 平 野 隆 之
10:00 ~ 12:00	トークセッション 「富山型デ－サービスを解剖する」 - 富山型デ－サービスの実践を様々な角度から - パネラー にぎやか（富山県） 代 表 阪 井 由佳子 日本福祉大学社会福祉学部 教 授 平 野 隆 之 富山県厚生部厚生企画課 主 幹 小 林 明 夫 厚生労働省大臣官房 参事官 石 黒 秀 喜 コーディネーター 神戸学院大学総合リハビリテーション学部 助教授 藤 井 博 志
12:00 ~ 13:00	昼食休憩
13:00 ~ 15:00	トークセッション 「高齢者も障害者も子どもも、みーんな地域に暮らし、 地域のつながりの中で生きていく。地域共生ホームを全国へ」 パネラー このゆびとーまれ（富山県） 代 表 惣 万 佳代子 富山市 市 長 森 雅 志 千葉県 知 事 堂 本 暁 子 厚生労働省老健局総務課 課 長 山 崎 史 郎 コーディネーター 国際医療福祉大学大学院 教 授 大 熊 由紀子
15:00 ~ 15:10	閉 会

【定 員】 700人

【参 加 費】 9,000円（当日資料含む）

【申込締切】 9月16日（金）
定員になり次第、締め切らせていただきます。

申込みに関する問合せ

第2回「地域共生ホーム全国セミナー」in とやま実行委員会

事務局：全国コミュニティライフサポートセンター

〒981-0954 宮城県仙台市青葉区川平 5-3-18-207 (CLC 東日本内)

TEL:022-719-9240 FAX:022-719-9251 E-mail:clc @clc-japan.com